

あわら 市議会だより



第79号

令和6年2月15日 発行

熱く語った あわらの未来!
「議員と語ろう!あわらの未来」を開催しました

特集記事は
最終ページへ

第118回臨時会・第119回定例会報告	2p
委員会報告	3p
一般質問	4p
討論・請願・次期会期日程・編集後記	10p
議案と結果	11p
行政視察レポート	12p
特集「ギカツ」	13p
「議員と語ろう!あわらの未来」レポート	14p



議会の様子が YouTube で視聴できます。

あわら市議会 YouTube

検索

第118回臨時会・第119回定例会

(11月開催) (12月開催)

令和5年度一般会計補正予算

4億2,130万8千円を増額

令和5年度一般会計予算総額は155億7,962万1千円に

第118回臨時会が11月17日に開催されました。

この臨時会では補正予算に関する議案1件が上程され、これを可決しました。

また、第119回定例会が11月27日から12月21日までの会期で開催されました。

この定例会では、計17議案が上程され、結果は次のとおりでした。

- ・専決処分などの報告に関する議案1件を受理
- ・補正予算に関する議案7件を可決
- ・条例の制定に関する議案8件を可決
- ・公の施設の指定管理者の指定に関する議案1件を可決

このほか、請願1件を不採択とし、議員発議により議案1件を可決しました。

なお、今回は10人の議員が一般質問を行い、理事者に対して市政をただしました。

主な歳出...

●低所得者世帯支援給付金事業 1億2,946万2千円

エネルギー・食料価格等の物価高騰の負担感が大きい低所得世帯に対し、支援給付金を支給することに伴う予算。

●企業立地助成金等 7,006万2千円

企業立地促進条例に基づく、企業立地助成金、雇用促進奨励金及び勤労者定住促進事業補助金を交付するための予算。

●農業肥料購入費支援事業 2,800万円

肥料や農薬、資材価格の高騰の影響を受けている農業者に対し支援を行うための予算。

●物価高騰対策支援事業 2,738万円

物価高騰の影響が見込まれる障害者福祉施設、高齢者福祉施設等、私立認定こども園に対し、支援金を支給するための予算。

●社会資本整備総合交付金返還金 1,912万6千円

金津本陣にぎわい広場の一部の財産処分に伴い、国に交付金を返還するための予算。

●電気・ガス料金高騰対策支援金 1,000万円

燃料価格の高騰に対して、交付要件を緩和し、市内事業者をより広く支援するための予算。

●あわら観月の夕べ事業補助金 400万円

北陸新幹線芦原温泉駅開業記念として開催するあわら観月の夕べに補助するための予算。

●地域公共交通燃料価格高騰対策支援補助金 335万4千円

原油価格の高騰により、経営に影響が生じている路線バス事業者を支援するための予算。

常任委員会

予算決算常任委員会

が増加しているが、電話以外の予約方法は考えているのか。

令和5年度 一般会計補正予算

理事者 令和6年度からWEB予約の導入を考えているため、通話時間が短縮されると考えています。電話が繋がりにくい問題も解消できると考えています。

■市民協働課

ふるさと納税

委員 ふるさと納税の寄付を募るために使う経費を寄附額の5割以下とする基準が厳格化されたが、あわら市に影響はあったか。

理事者 返礼品を適切に取り扱っていたため、影響を受けた返礼品は限定的でした。その他、中間事業者に対する委託料を抑えるように交渉を進めています。

■生活環境課

デマンド交通運行事業

30万円

委員 高齢者外出支援の実証実験によって電話料

■子育て支援課

子ども医療費

助成事業

2千250万円

委員 子ども医療費助成のための経費が増額となった原因は。

理事者 新型コロナウイルス感染症が5類相当に移行し、受診控えがなくなることが要因の一つです。

■商工労働課

電気・ガス料金

高騰対策支援金

1千万円

委員 支援金の交付要件を緩和し交付対象者と支援額を拡充したのはなぜか。

理事者 アンケート調査の結果、電気・ガス料金が前年と比べ月額10万円以上増加している企業が少ない実態を把握したため交付要件を緩和しました。

総務厚生常任委員会

あわら市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定

地方税法の一部改正に伴い、出産する被保険者に対する産前産後期間相当分の保険料を軽減するとともに、あわら市国民健康保険運営協議会の答申に基づき、保険料率を改定する等の所要の改正を行うものです。

市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定

あわら市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定

あわら市一般職の職員の給与に関する条例及びあわら市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定

人事院勧告に準じ、市長、副市長、教育長の期末手当について、また、一般職員等の給与、期末手当及び勤勉手当について、所要の改正を行うものです。

あわら市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定

道路運送法施行規則の一部改正により、あわら市地域公共交通会議の担任事務に関する引用条文が削除されたことに伴い、所要の改正を行うものです。

市長及び副市長の給料の特例に関する条例の制定

芦原温泉駅西口賑わい施設「アフレア」内の飲食物販店舗に係る事業者選定を巡り、市政に混乱を招いた責任を負い、市長及び副市長の給料を減額するため条例を制定するものです。

委員 減額した額の根拠は。理事者 全国の事例等を調査しましたが、一概に比較できるようなものではなく、

産業建設教育常任委員会

しかるべき状況を考慮したうえで判断しました。

金津創作の森条例の一部を改正する条例の制定

金津創作の森施設利用料金の改定等に伴う所要の改正を行うものです。

あわら市スポーツ施設条例の一部を改正する条例の制定

金津B&G海洋センター体育館改修に伴い、貸出施設の名称を改める等の所要の改正を行うものです。

公の施設の指定管理者の指定

セントピアあわらの指定管理者として、イワシタ物産株式会社を指定するものです。

市政を問う

12月定例会では、10人が一般質問を行いました。

■ 木下 勇二 議員 …… P5

- ・除雪対策について
- ・北陸新幹線芦原温泉駅の開業について

■ 八木 秀雄 議員 …… P5

- ・地元商店・企業振興（育成）について

■ 堀田 あけみ 議員 …… P6

- ・こども計画の策定と
こども家庭センターの設置について
- ・空き家利活用の促進について

■ 青柳 篤始 議員 …… P6

- ・あわら市の二次交通について
- ・はぴコインの活用方法について

■ 室谷 陽一郎 議員 …… P7

- ・人口減少に対応した公共施設の更新・
統廃合・長寿命化などの計画改定案について
- ・あわら市観光まちづくりビジョン
策定事業について

■ 卯目 ひろみ 議員 …… P7

- ・あわら温泉開湯140周年祭について
- ・全国宣伝販売促進（D.C）会議について

■ 吉田 太一 議員 …… P8

- ・道の駅 蓮如の里あわらについて
- ・J R 芦原温泉駅周辺整備事業及び
アフレアについて
- ・あわら市観光まちづくりビジョンについて

■ 平野 時夫 議員 …… P8

- ・プラスチックごみの一括回収について
- ・AEDの設置と三角巾の配備について
- ・学校体育館の空調設備の導入について

■ 島田 俊哉 議員 …… P9

- ・北陸デスティネーションキャンペーン
に向けた全国宣伝販売促進会議の実施
状況について

■ 山川 知一郎 議員 …… P9

- ・市民の「足」の確保を

除雪対策について

北陸新幹線芦原温泉駅の 開業について

除雪対策について

木下 除雪対策をより強化し、市民の安全と利便性を確保していただきたいと切に願っている。また、除雪は市の最重要課題の一つであり、市民の生活に直結する重要な取り組みだと思っている。市民の安全と利便性を最優先に考え、冬季の安心した生活を確保してほしいと思うが、市長の除雪対策に対する考え方は。

市長 最近の異常気象を踏まえると、災害級の大雪がいつ発生するかわかりません。そのような状況になった際には、私がか先頭に立って、市民の安全・安心を確保し、被害を最小限に抑えるため迅速的確な除雪対

策を講じます。

北陸新幹線芦原温泉駅の開業について

木下 北陸新幹線芦原温泉駅開業後の駅西口と東口における自転車用通路の確保はどのように考えているのか。

市民生活部長 駅西口と東口を結ぶ自転車用通路は3箇所あります。その通路のうち、市道831号線のアンダーパスは、主に駅東側にお住まいの方が駅西側へ移動される場合に利用されます。木下議員から指摘をいただいたアンダーパス上部の線路等の錆について、JR西日本へ連絡し、錆落としや錆止めなどの処置を行っていたきました。令和6年3月16日から経営主体がJR

木下 勇二 議員



西日本から八ピラインふくいへ変わりますが、引き続き、自転車利用者が安全に通行できるようにアンダーパス上部および市道部の修繕について八ピラインふくいと協議していきたいと考えております。



市道831号線アンダーパス



▲一般質問の様子をYouTubeでチェック

地元商店・企業振興（育成）について

（育成）について

地元商店・企業振興（育成）について

八木 市は地元業者から優先的に物品を調達する配慮はあるのか。

総務部長 物品などの購入にあたっては、市内業者が納品可能なもの

については、まず市内業者を優先して選定した上で、指名業者数が不足する場合には市外業者を選定します。市では、あわら市中小企業振興基本条例第4条第4項に基づき、予算の適正執行及び透明かつ公正な競争に留意しつつ、市内業者の受注機会の確保に努めています。物品購入や工事入札にあたっては、職員は市内業者を積極的に選定するよう、研

修などの機会を通してしっかりと指導していきます。

八木 市内には多くの企業がある。市長はあわら市のトップセールスマンとして是非営業にまわってほしい。

市長 市内の企業同士で発注や受注が繰り返されていきます。好循環を生むことは、市としても非常に好ましく、地域経済に及ぼす影響は大きいと考えます。市商工会と連携しながら、市内業者の活用について声をかけていきたいと思っています。

八木 市長が企業を一件一件回って、市が物品を購入する場合には、入札や指名に出て欲しいとセールスをするようお願い

八木 秀雄 議員



したい。このことは企業のトップもしっかりと考慮してくれると思う。あわら市内の業者（店舗等）が活気づけば、まちが発展し、会社や業者からは収入（税金）が入ってくる。市のトップセールスマンとして成果を期待している。



▲一般質問の様子をYouTubeでチェック

・子ども計画の策定と 子ども家庭センターの 設置について

・空き家利活用の促進について

子ども計画の策定
と子ども家庭セン
ターの設置について

堀田 国が設置を求めている子ども家庭センターをあわら市に設置する考えはあるか。

健康福祉部長 令和6年4月から、子育て支援課にある児童福祉部門を担う「子ども家庭総合支援拠点」と、保健センターにある母子保健部門を担う「子育て世代包括支援センター（あらっこ）」を、「子ども家庭センター」として位置付ける予定です。専用電話や看板を設置し、保健師や社会福祉士などの専門職を適正に配置することで、妊産婦、子育て世代、子どもが気軽に相談できる機関として支援を行っていきます。

設置について

堀田 「子どもまんなか」という、常に子どもの利益を第一に考える国の取組に賛同し、周知してはどうか。

健康福祉部長 子どもにとっての最善を第一に考える「子どもまんなか宣言」の趣旨に賛同しています。「子どもまんなか応援サポーター」に参加し、子どもまんなかアクションを発信していきたいと考えています。

空き家利活用の促進
について

堀田 あわら市では空き家の賃貸ニーズが増していると考えます。今後、賃貸に重きを置いた支援を考えるつもりはないか。

創造戦略部長 空き家を居住用として賃貸借するためのリフォームに対

堀田あけみ 議員



して、上限100万円とする補助金があり、手厚い支援になっていると考えます。

堀田 独自の空き家リノベーション支援制度などを考えてはどうか。

創造戦略部長 2拠点居住やワーケーションといった移住スタイルを選択する方が増えています。交流人口や関係人口が創出、拡大することで、移住定住に繋がることも考えられるためメリットはあると考えます。今後、需要が高まれば、支援制度の創設も検討していきます。



▲一般質問の様子を
YouTubeでチェック

・あわら市の二次交通 はぴコインの活用方法について

あわら市の二次交通
について

青柳 あわら市の二次交通は、生活交通を支える「アランド交通」と、観光客を対象とした「観光系交通」に分かれているが、これら二つのサービスの特徴と課題点は。

市民生活部長 乗合タクシーは、事前登録制で37か所の停留所が設置しており、停留所間で利用できます。課題点は、市内の移動は可能ですが、市外への移動は一部の停留所から坂井市の本丸岡のみです。利用者からは、市外への移動や予約の電話がつながりにくいとの声があり、電車やバスなどの交通事業者とのバランスを考えた市外への移動や、電話以外で

も予約ができるようウェブ予約やアプリの導入も検討し、課題解決に向けて取り組んでいます。

観光客向けの観光交通として、事前予約不要のあわらぐるっとタクシーを運行中です。500円のワンコインで利用ができますが、市外への観光地には行くことができませんので、広域的な連携が必要となり検討中です。

はぴコインの活用
方法について

青柳 2023年11月に運用開始となったはぴコインの活用方法を、どのような考え方に基づいて検討しているのか。

市長 地域経済の活性化はもとより、はぴコ

青柳篤始 議員



インセンティブとした健康診断の受診や、ボランティアイベントへの参加促進のほか、少しでも多くの市民や観光客が公園や店舗など市内各地を巡るような、市内に人が行き交うきっかけづくりとするなど、市民の行動の変化を促す取組への活用を検討していきたいと考えています。

経済産業部長 ゆ〜i夢カード協同組合に対しては、はぴコインとの共存を図りながら、加盟店の拡大と活性化を促していきます。



▲一般質問の様子を
YouTubeでチェック

人口減少に対応した公共施設の更新・統廃合・長寿命化などの計画改定案について あわら市観光まちづくりビジョン策定事業について

人口減少に対応した公共施設の更新・統廃合・長寿命化などの計画改定案について

室谷 厳しい財政状況が続く中、公共施設の老朽化対策は大きな課題の一つだ。一方で、人口減少により公共施設の利用も変化している。今後の財政状況と昨今の物価上昇を踏まえて、あわら市公共施設等総合管理計画の改定案が提出されたが、この改定案では公共施設の総延べ床面積を22%縮減するという目標が示されている。この目標達成に向けてどのように考えているか。

市長 目標達成に向けては、大胆な見直しを進めていく一方で、より丁寧



室谷陽一郎 議員

な利用者への説明や地域との協議が必要で、人口減少、少子高齢化の進行など社会情勢や価値観が大きく変わるなか、市民ニーズを見極め判断していきます。

室谷 これまでに縮減してきた延べ床面積は、未だ全体の約1%しか達していない。個別の施設ごとにロードマップを作成し、筋道を立てて着実に進めていただきたい。

あわら市観光まちづくりビジョン策定事業について

室谷 この事業の目的と内容は。また、今後の予定は。

市長 この事業では、まず、あわら温泉を軸に市内全域を対象とした短期・中期的な将来ビジョ

▲一般質問の様子をYouTubeでチェック

あわら温泉開湯140周年祭について 全国宣伝販売促進(D.C)会議について

あわら温泉開湯140周年祭について

卯目 開湯140周年祭の盛り上がりが今一つ感じられないとの声からある。温泉宿の宿泊客数は令和元年の同時期と比べてどうか。

経済産業部長 コロナ禍前の令和元年1月から8月までの宿泊客数は50万4千人、令和5年度は34万人でした。

卯目 140周年祭を開催する目的は。

経済産業部長 新幹線開業前に誘客キャンペーンなどを行い、開湯140周年と新幹線開業の両面の機運醸成を図ることが目的です。

卯目 140周年祭の事業への市からの補助金とその使われ方は。



卯目ひろみ 議員

経済産業部長 事業費総額は1千400万円で、市から実行委員会に600万円を補助して、あまなかのフラッグ設置やライトアップなどに約300万円を支出したほか、関連イベントに約375万円を支出しています。今後の誘客にも繋がられるようSNSの発信強化も行います。

卯目 あわら湯かけまつりを全国的なお祭り発展させてはどうか。

市長 あわらの風物詩として全国、そして世界に発信していきます。

全国宣伝販売促進(D.C)会議について

卯目 会議の規模と印象は。また、会議後、市内観光のアピールと集客のためどのような行動をとったのか。

経済産業部長 会議には合計762名の関係者が参加され、県随一の温泉宿泊地としての期待の大きさを感じました。観光誘客や旅行商品造成に繋がる取組を継続したいと思います。

卯目 新幹線開業はゴールではなく、スタートです。市民と一緒に磨き上げを行い、リピーターを増やすことが一番大事だと考えています。

▲一般質問の様子をYouTubeでチェック

道の駅蓮如の里あわらについて JR芦原温泉駅周辺整備事業 及びアフレアについて あわら市観光まちづくり ビジョンについて

道の駅蓮如の里 あわらについて

吉田 道の駅の課題や成果と、それらを踏まえた今後の展望や取り組みの支援をどのように考えているか。

市長 道の駅を訪れた方の吉崎エリアの周遊がまだ十分ではないと考えています。今後は、道の駅の利用者に、お寺や御山、北潟湖など吉崎エリアを広く周っていただけるような仕掛けを考えていきます。

JR芦原温泉駅周辺整備事業及びアフレアについて

吉田 北陸新幹線開業に向けて、駅以外の周辺整備として、交通広場、立体駐車場、市道105号線などの道路、東西自

由通路、アフレアなどの公共事業を行っているが、それらの総事業費はどれくらいか。

土木部長 芦原温泉駅の周辺整備は平成19年度から社会資本整備総合交付金などを活用し進めてきました。平成19年度から令和5年度までの17年間の総事業費は約72億円です。

あわら市観光まちづくりビジョンについて

吉田 あわら市議会議員がある団体を代表してこのビジョンを策定する委員会の委員に入っている。たとえ議員が民間団体の代表者であったとしても、議員が委員として策定に携わるのは問題があるのではないか。

経済産業部長 市議会議



吉田 太一 議員

員として依頼しているのではなく、団体の代表者として委員をお願いしています。議員の所属されている団体は、市内でまちづくり活動を担う団体の代表者で構成されており、市の明るい未来のために情報共有しながら連携して活動しようとする点において、あわら市観光まちづくりビジョンの趣旨と合致しており、策定委員会の委員として適任だと考えます。

吉田 議員は議会で議論するべきで、策定委員会に議員が入るのは、違うと思う。



▲一般質問の様子をYouTubeでチェック

プラスチックごみの一括回収 AEDの設置と三角巾の配備 学校体育館の空調設備の導入

プラスチックごみ の一括回収

平野 今後、市はプラスチック製品ごみの再資源化に向けてどのように取り組むのか。

市長 家庭から排出される全てのプラスチック製品のごみの量を調査する組成調査を令和6年度に実施する予定です。この組成調査のほか、ゴミ袋の素材の決定や、収集業者との収集日や収集回数などの協議を行ったうえで、令和7年度にプラスチックごみの一括回収の実施を目指します。

AEDの設置と 三角巾の配備

平野 コンビニや公共

施設のAEDの設置状況と、休日や夜間の緊急時にAEDを持ち出せる施設はあるか。また、女性に対してAEDを戸惑うことなく使用できるよう三角巾を配備する考えはないか。

総務部長 市内14件のコンビニにAEDは設置しておらず、今後も市が設置する考えはありません。公民館や小中学校など市内45の公共施設には49台のAEDが設置しており、三角巾の配備については検討しています。

学校体育館の空調 設備の導入

平野 小中学校体育館の空調設備導入の計画はどのようになっている

か。また、今後の導入に向けた基礎調査に取り組む考えはあるか。

教育長 体育館の空調整備には、空調機器の設置に加え、建物の断熱・気密性を確保するための改修工事が必要であることから、大きな費用が見込まれます。予算が限られていることから、まずは特別教室の整備を優先的に進めたいと考えています。基礎調査については、体育館の空調設備の導入方針が決まった時点で実施します。



平野 時夫 議員



▲一般質問の様子をYouTubeでチェック

北陸デスティネーション キャンペーンに向けた 全国宣伝販売促進会議の 実施状況について

島田 北陸新幹線県内開業まで、残すところ4か月を切り、交流人口・関係人口の拡大による市の活性化に大きな期待を抱くところである。さらに、開業半年後の令和6年10月から12月の3か月間は、国内最大級の大型観光キャンペーンである北陸デスティネーションキャンペーンが北陸3県を舞台に実施され、JR6社が総力を挙げて北陸への誘客を図ることから、あわら市もこのキャンペーンを成功させ、開業効果を市全体で最大限享受するように尽力しなければならぬ。また、北陸デスティネーションキャンペーンの1年前となる令和5年11月8日に全国宣伝販売促進会議が福井市で開催をされ、翌9日から

10日にはエクスカーション(現地視察)も実施された。販促会議では、関係者が総力を挙げてあわら市の魅力を存分にPRしていただけたと思うが、あわら市はどのような布陣で臨み、会議や会議後の交流会ではどのようなPRをしたのか。

市長 全体会議には、私と市観光協会長のほか、総力戦で観光PRブースの運営や商談会、レセプションの対応を行いました。ステージイベントでは、女将の会と青年部による「白浪五人女将」の口上を披露し、レセプションでも女将の会による振る舞いを実施し、とても良い評判でした。

島田 販促会議では、あわら市のキラーコンテンツを何とし、メインターゲットの設定はあったのか。



経済産業部長 北陸3県という枠組みで捉える、旅の拠点となる温泉宿泊地としての機能を鑑み、キラーコンテンツを「温泉」とし、ターゲットを「高級志向の富裕層」としています。

島田 市長は今後のあわら市の観光まちづくりやエリアマネジメントにおいて、市民の笑顔が一番大切だということだが、私も市民とお客様の笑顔で溢れるまちづくりがポイントであると考え、住んでよし・訪れて良しのまちづくりに向けて、ご尽力を賜りたい。

山川 京福バスが運行する路線のうち、芦原温泉駅から中川・瓜生を経由し丸岡バスターミナルへ向かう芦原丸岡永平寺線の日中の便が、令和5年10月に突然廃止となった。通勤通学のための朝夕の便は残っているが、地元への事前説明もなく、中川や瓜生の利用者は大変困っている。なぜ減便となったのか。

市民生活部長 6月12日にあわら市地域公共交通会議を開催し、芦原丸岡永平寺線の運行ルートの変更等について議論がなされました。会議では、9時から15時までの中川と瓜生までの利用者数は平均2名と、利用者が大変少ないことが報告されました。議論の結果、運行ルートの変更等が承認され、その後、京福バスが中部運輸局に変更等の申請を行い、9月19日にその認可がなされました。

山川 あわら市地域公共交通会議はどのようなメンバーで構成されているのか。

市民生活部長 福井工業大学教授を会長とし、えちぜん鉄道、京福バス、JR西日本などの交通事業者や、市観光協会、市商工会、三国土木事務所、地区区長会、老人クラブ連合会などの関係機関に加え、副市長や各部長を含め、計27名で構成されています。

山川 地域の声を反映させるため、地域の状況を把握しているメンバーを増やすべきでは。また、剣岳地区の一部では、乗合タクシーを利用して丸岡まで乗り入れができる。中川や瓜生でも、丸岡まで乗り入れができるようにすべきでは。



市民生活部長 今後の会議組織のなかで人選方法を検討していきます。丸岡への乗り入れについては、課題を正しく認識し、市民や利用者の利便性の向上を追求し、そのニーズに応えられるよう広域連携に早急に取り組んでいきます。



市民の「足」の確保を

議案の討論

討論の様子はQRコードから
Youtubeでご覧いただけます。

臨時会と定例会で討論が交わされた議案を紹介します。

●議案第60号

令和5年度あわら市 一般会計補正予算 (第6号)

反対討論

金津本陣にぎわい広場の一部を売却することのだが、新幹線を降り、初めに目にする場所がαキューブ横の広場であり、そのような場所は市民のために活用していくべきでは。



●議案第71号

市長及び副市長の給料の特例に関する条例の制定について

反対討論

アフレアの物販飲食店舗の出店をめぐる問題で、市長と副市長の減給処分の内容が軽すぎる。また、処分に至るまでに時間がかかりすぎている。これでは市民が納得しない。



●請願第4号

健康保険証廃止の中止を求める請願

賛成討論

いつでもどこでも誰でも安心して医療を受けられるように、2024年秋に予定されている健康保険証の廃止は行わず、現在の健康保険証の存続を求める。



ある議案に対して、賛成か反対かの意見を述べることを「討論」といいます。討論は、自分の意見を述べるだけでなく、意見の異なる相手を説得し賛同を得るために行います。

編集後記

明けましておめでとうございませう。今年3月に、北陸新幹線が敦賀まで延伸されるとあって、多くの市民の皆様が期待に胸を膨らませて新年を迎えられたことと存じます。ところが、元日の夕方に震度7の能登半島地震が起こり、2日には羽田空港で飛行機の衝突事故が発生し、とんでもない年明けとなりました。能登半島はなかなか支援が進まず、大変な状況ですが、あわら市内でも、あちこちで液化化現象が起こり、道路の陥没や住宅への被害が発生しています。温泉旅館もかなりのキャンセルが発生し、支援が求められています。能登半島の一日も早い復旧を願うとともに、今年が平穏な一年となるよう祈るばかりです。(山川)

編集・発行責任者 広報編集特別委員会

議長	毛利純雄
委員	平野時夫
副委員長	堀上あけみ
委員	三田寛二
委員	木下博
委員	北浦憲一郎
委員	山陽一郎
委員	川谷知郎

第120回定例会日程

2月15日(木)	議会運営委員会
2月16日(金)	全員協議会
2月26日(月)	本会議 初日 予算決算常任委員会
3月 5日(火)	本会議 2日目(一般質問)
3月 6日(水)	本会議 3日目(一般質問)
3月 7日(木)	総務厚生常任委員会
3月 8日(金)	
3月11日(月)	産業建設教育常任委員会
3月12日(火)	
3月13日(水)	
3月19日(火)	予算決算常任委員会 議会運営委員会
3月21日(木)	全員協議会 本会議 最終日

結果 不採択

提出者 福井県社会保険推進協議会

代表委員 奥村 宗市・長谷川 浩昭・山野 寿一

請願・陳情 意見書等

※地方自治法第99条において、議会は、あわら市の公益に関する事件につき、意見書を国会や関係行政庁に提出することができます。

●健康保険証廃止の中止を求める請願



▲最新の日程はこちら



▲議会の傍聴はこちら

行政視察レポート

議会運営委員会

視察先 / 大阪府大東市・滋賀県甲賀市



革新的な議会改革の試みを視察

大東市と甲賀市では「議会改革の取組」を視察しました。大東市では、幅広い世代に議会を知ってもらうため夜間や日曜日に議会を開催していました。議場でコンサートを開催するなど、議会に興味をもってもらうきっかけづくりにも積極的でした。甲賀市では、「子ども議会」という小中学生を対象とした模擬議会を開催するほか、高校生との意見交換会を実施しており、議会への関心を高める精力的な取組を行っていました。視察で得た知見をもとに、議会改革に取り組んで参ります。

市民の幸福度向上を目指して

武雄市では、「市役所の顔」とも例えられる市民課の窓口業務を民間事業者へ委託し、窓口の効率化を図っていました。効率のよい窓口運営を行うことで、市民サービスを向上させていました。佐伯市では、公民館単位で地域コミュニティの再構築を目指す取組を視察しました。持続可能なコミュニティに向けた有効な支援策を伺うことができました。古賀市では、民間事業者と連携したDXの取組を視察しました。様々な業務効率化を進めることで、職員だけでなく、市民にも恩恵をもたらしていました。いずれの視察も市民の幸福度の向上を目指すもので、あわら市の課題解決に資する視察となりました。

総務厚生常任委員会

視察先 / 佐賀県武雄市・大分県佐伯市
福岡県古賀市



産業建設教育常任委員会

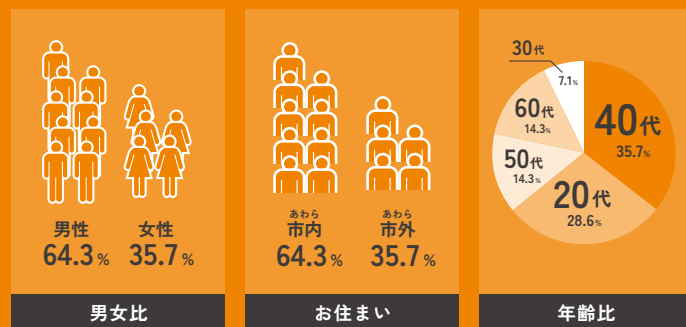
視察先 / 熊本県合志市・福岡県福岡市
福岡県太宰府市



観光業・商工業・農業の先進地へ

合志市では、農業の6次産業化を視察しました。農産物を使った新商品の開発のほか、地域人材を育成する積極的な取組を伺うことができました。福岡市では、商店街の規模や形態に応じた効果的な支援策を実施しており、商店街の成長を促す様々な取組を伺いました。太宰府市では、体験型観光や夜間観光を促すナイトタイムエコノミーを取り入れた観光施策を視察しました。観光客過多によって生じるオーバーツーリズムの問題も伺いました。北陸新幹線芦原温泉駅の開業に先立ち、観光業・商工業・農業の先見を高める視察となりました。

議会だより 正直どう思う？



前回のギカツでもご意見を募集したところ、なんと14人の方から熱いご意見をいただきました！

今回を機に、議会だよりの存在を初めて知りました。エキセントリックな議会だよりで、初めて読みたくなりました。議会は何をしているところなのか、私は正直よく分かりません。傍聴できるといっても敷居が高いし、一度だけ県議会を傍聴したのですが、話が難しくて長くて、よく分からなかったです。この議会だよりのように、パンチの効いた何かは、若い世代に何かを訴えかけてくれているような印象を受けます。議会を形式的なものではなく、実際的なものとして捉えるきっかけになると思います。このような斬新な取組によって、「この人たちは、私たちに本気で何かを伝えようとしてくれているのかも」と、感じる若者が増えるような気がしています。

この裏表紙の合意形成した委員長も委員会も御年配の議員さんもすごいな！それだけで議会改革の可能性があると感じました。



そんなところまでわかってもらえてとても嬉しい（涙）。一丸となって変化を起こそうと思ってます。応援よろしくお願いします。

紙のおたよりいります？紙で配布しなければならない理由は？なぜペーパーレスに振り切らないんですか？？Web版のみでいいのでは？と思います。紙での配布は、お金と資源の無駄遣い、またスマホやタブレット、PCなどの通信機器の操作が苦手（使い慣れていないだけの話）なデジタルデバイド層が、危機感を持たないのを助長しているようにも思えます。あわら市はカーボンニュートラル、またスマートシティ推進を掲げていますよね？変わらなければならないのは「議会から」ではないでしょうか。「誰一人取り残さない」の解釈を、自分たちにとって都合のよいものとせず、推進、変革の目線を持って取り組んでいただけますと幸いです。

エキセントリック！ありがたいお言葉です。本気で取り組む姿勢、何より大事ですね。若い世代が目を向けてくれるよう、引き続きパンチの効いた企画を考えていきますね。



とても示唆に富んだご意見ありがとうございます。これは本当に難しい問題です。デジタル化を推進していかなければならない一方で、全ての方に情報を届けたいのも事実。検討を続けます。

今、あわら市が目指している事の進捗状況も数値化して『ギカツ』に掲載されるとイチローの安打記録みたいに気になる人が増えるのではと思います。

一応議会だよりには目を通していますが、どうしても堅っ苦しい感がありますよね...ついサラッと流してしまう。議会だよりが読みやすくなったら若い人も興味を持ってくれるのではないかと。

すごく良かったです。これからは若い人も読みたくなるよう、思いっきり振り切った内容にしていって欲しいです。



振り切ります!!

進捗状況の数値化！面白いご提案ありがとうございます。見える化が重要なので、ちょっと検討してみます。



目を通していただいてありがとうございます。目を引く紙面が作れるよう更に精進します。



引き続き 紙面への感想やギカツへのご質問・ご依頼を募集中!

右のQRコードからご意見投稿フォームへアクセス。いつでもお気軽にご意見・ご感想をお寄せください。

参加者のみなさんのご感想

意見反映を期待してます

大変有意義でした。出させていただいた意見が少しでも反映されるよう期待しています。



いただいたご意見ができる限り市政に反映されるよう努めていきます。議員は直接政策を実行できるわけではないので、すぐの実現は難しい面もありますが、皆さんの意見を吸い上げ、声をあげてより良いまちを目指します。

議員と市民、協力しよう

参加してみたかったので、盛り上がって討論できて良かった。また、次も参加したいのでよろしくをお願いします。議員と市民が協力し合って取り組みましょう。



ありがとうございます！また開催したいと思います。ぜひ議員と市民の協力体制を作っていきましょう。

あわらの未来



地元の良さを知ってもらいたくて

市民の方に地元の良さを知ってもらいたいため参加した。この会の議事録はオープンにしていきたいです！



地元の良さを知ること、とても重要です！今回はこの紙面でご報告とさせていただきますが、更にオープンにできるよう考えていきます。

学生を連れて行きたい

来年も実施するならば学生を連れて行きたい。



今回は若い世代の方が少なかったので、ぜひお願いします！今後は世代ごとの回や出張なども考えていけたらと思います。

気楽に思いを話すことができた

あわら市が活性化できたらいいなと思ったから参加した。少人数のグループでの話し合いで本当に気楽に自分の思っていることを話すことができて良かった。



ありがとうございます、ぜひ一緒にあわら市を活性化していきましょう。この少人数のワークショップ形式で開催したのは初めてでしたが、好評の声を頂いたのでこれからも継続したいと考えています。気軽に話せる場ももっと作っていきます。

対話をしたいと思ったから

このような取り組みを何回も実施していることを知り自分も参加して思いを伝え、対話をしたいと思ったから参加しました。今日要望したことが少しでも形になると良いと思う（議論していることが「見える化」されると良い）。



はい、少しでも実現できるよう取り組んでいきます。そして「見える化」、とても重要だと考えているので、そのやり方をこれから議論し実現していきます。

まだまだ続くよ！

とおり議会の活性化を目的に調査や研究を行う組織。現在7人の議員が所属しています。

まずは企画内容をご紹介します！

昨年12月2日(土)にアフレアで開催された意見交換会。31人の市民のみなさんとあわら市議員たちが膝をあわせて、地域のテーマや課題について意見を出し合いました。

どんなスタイル？

商工業・観光／農林水産／防災・地域づくり／子育て・福祉という4つの大テーマを設定して、参加者の話したい内容をもとに小グループを作成。1人ずつ議員が司会進行役として参加して、20分間の意見交換をしました。

プログラム	
13:30	挨拶・説明
13:45	意見交換 1回目
	休憩
14:15	意見交換 2回目
	総括・挨拶
14:45	アンケート記入
15:00	各団体との意見交換
	⋮



第20回議会報告会 開催レポート

議員と語るう！



例えば…こんなご意見をいただきました

耕作放棄地、鳥獣害被害対策は重要！

イベントは継続して行うべき！

まちづくりに若者の意見を反映させるために継続的な取り組みを行ってほしい！

少ない。議員参加が文化祭の時

防災訓練の方法を変更して小単位で何度もしてはどうか。防災資材を揃える補助を！

障がい者にも優しい観光地に。

いろいろな民間商業施設が来るようまちづくり計画をしっかりと。

国や自治体が農業施策に前向きに取り組み、農業者の所得向上になる施策を。

防災倉庫の管理統一を。

どんな地域づくりをしようとしてるんだらう

市民の防災意識の向上ネットワークの構築を。デマンド交通で坂井市と広域連携できる方法はないかな？

行政やJA、農業代表者で協議会をつくり議論して方向性を見出してはどうか。

地元貢献の一つとして、子どものICT教育の施策はどう？

高齢者が冬でも運動できる場所を作ってほしい。

県立大学が観光資源になるのでは？

地域づくりをテーマに話すなら、あわら市のビジョンを示してから意見を聞く方法にしてほしい。



ギカツとはあわら市議会活性化特別委員会の略称です。その名の



あっ、議会だよりをご覧の皆さま、どうもこんにちは！改めまして僕の名前は
 議会活性化特別委員会。略してギカツと申します。前回スタート
 したこのページ。なんと読者の皆様から「エキセントリック!」「ポッ
 プ!」「読みやすい!」などなど大好評をいただきまして、今回はどどん
 と4ページに増量しちゃいました。やったね!そうと決めれば有言実行。
 あわら市の議会を活性化するべく、まずはこの議会だよりを改革していくぞ〜。
 ということで今回は昨年12月に開催した「議員と語ろう!あわらの未来」で
 いただいた市民のみなさんの声をたっぷりご紹介していきます!

ギカツ

議
会
活
性
化
特
別
委
員
会

4.1 ★★★★★

参加者の評価

31人

市民参加者数

開催しました
あわらの未来

議員と語ろう!
特集

vol.2



めくってみて
議員と語ろう!あわらの未来
開催レポート